

# 兵庫県立山崎高等学校 令和5年度学校評価報告書

学校教育目標			重点目標			
時代がどのように変わろうとも、心豊かにたくましく生きていく人を育てる。 (1) ふるさとに学び、ふるさとを愛し、地域に貢献する人づくり。 (2) 学業と部活動に力一杯取り組み、高き理想に挑戦する人づくり。 (3) 夢をかたり、夢をはぐみ、夢をかなえる人づくり。			(1) 主体的に学習に取り組む姿勢を育み、進路目標に応じた学習の充実により、学力向上をめざす。 (2) 互いを尊重する思いやりの精神とともに、自他の命や人権を大切にすることを育む。 (3) キャリア教育を通して、学ぶ意義や将来の目標を見出し、キャリアプランニング能力を育むとともに、自立した社会人に必要な能力を培う。 (4) 地域と連携した活動により、ふるさと意識を育むとともに、人々の絆を深め、社会の一員としての自覚を高める。 (5) グローバル化の進展に対応して、語学力やコミュニケーション能力を高めるとともに、主体性や創造性、チャレンジ精神をもって行動する力を育む。 (6) 災害から得た教訓を生かし、助け合いの精神やボランティア精神を育むとともに、山崎断層帯に位置する学校として防災教育を推進し、災害への対応力を高める。 (7) 「ノ一部活デー」、「ノー会議デー」、「定時退勤日」を完全実施し、勤務時間の適正化に努める。			
教育方針						
(1) 自らの可能性を信じ、困難や逆境に立ち向かう人を育てる。 (2) 郷土を愛し、地域の人々と支え合い協力して、兵庫の発展に貢献する人を育てる。 (3) 伝統と文化を尊重するとともに、多様な価値観を理解し、国際社会に貢献する人を育てる。 (4) 思いやりと寛容の心をもち、命と人権を大切にすることを育てる。						
令和5年度学校評価項目		評価の平均	令和4年度の平均	令和5年度の取組と課題		学校評議員・保護者などの意見（抜粋）
学校運営	開かれた学校づくり	各種の通信やホームページ、オープンハイスクール等により生徒・保護者・地域に情報を発信している。	3.24	3.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>本校webページのブログ欄の更新頻度をあげ、情報発信に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な機会に地域を巻き込んだ活動をしていただいております。（学校評議員）</li> <li>「山高タイムズ」を園の玄関にはりだし、より多くの方の目に留まるように工夫しました。（学校評議員）</li> <li>伝統ある山崎高校としては地域との関わりが薄く感じる。地域を巻き込んだ行事を計画し、山高高校の良さをアピールすべきと考える。（学校評議員）</li> <li>学校と保護者との繋がりが薄いため、学校の雰囲気や様子が分かりづらい。（保護者）</li> <li>アンケートも海外への修学旅行は大変な負担だった。（保護者）</li> <li>いつも子どもたちに熱心に関わってくださりありがとうございます。このアンケートの項目であまり知らないものもあるので、「わからない」という選択もあればいいかなと思いました。（保護者）</li> <li>修学旅行は先生方が大変でした。学校の事をよく知っていないのが申し訳ないです。（保護者）</li> <li>森と食科に行かせて本当に良かったです!!この3年で将来の夢が定まり進路もスムーズに決めることができていた。先生方とのキヨリも近く楽しい3年間になっていました。（保護者）</li> <li>楽しく学校生活が送れたと思います。自分の目標も見つかり、これからはそれに向けて努力してほしいです。（保護者）</li> </ul>
	連携	各学校行事の反省を整理し、課題を共有して工夫・改善に取り組んでいる。	3.11	2.73	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍で停滞気味だった地域の催しが、少しずつ復活しており、積極的に参加して地域の活性化に貢献した。</li> </ul>	
	生徒指導	教職員が生徒指導の方針・目標を理解し、組織的な生徒指導を展開している。	3.06	2.77	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が安全で安心して学校生活が送れるように取り組んだ。また、多様な生き方を尊重するために令和5年度からジェンダレスの制服の導入した。急速に変化する社会に対応した校則の見直しを今後も検討していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジェンダレスの制服の導入は外から拝見しても良かったと思います。（学校評議員）</li> <li>今年も「やまこうかだん」として季節ごとにきれいな花が届けました。ありがとうございました。門前に置いたことで毎朝園児と保護者を出迎えてくれます。山高高校の取組の一端が紹介できていると思います。（学校評議員）</li> <li>現状、生活態度については他校と変わりなく感じられるが、指導者としての質により反発を招く生徒も多いと思われる。信頼される指導者であれば、生徒も忠実であり大きな問題も起こさないうえ、小さな事に口を出しすぎるのも生徒から信頼を失う要因と考える。（学校評議員）</li> <li>ネクタイとリボンがフリップ式ではない方が良いと思います。（保護者）</li> <li>朝、正門での先生、もう少し通学生と車との交通整理をちゃんとしてほしいです。（保護者）</li> <li>バス通学をしていますが、2人席を1人で座ったり、年配の方が乗車しても席を譲らないほどマナーが悪いと聞いています。再度マナー教育を望みます。（保護者）</li> <li>携帯を見ながらの自転車の運転、歩行が目立つ。飛び出しもある。明らかに茶髪な子がいる。風紀の乱れを感じる。（保護者）</li> <li>自転車の二人乗り、化粧、アルバイト、運転免許等の校則違反がすごく多いと思います。山高生がみんな同じ様に思われるのがすごく残念です。（保護者）</li> <li>食堂の廃止にもどう対策などはあるのでしょうか？購買（パン・お弁当など）もないのでしょうか？（保護者）</li> </ul>
	生徒指導	個人面談、家庭との連携を密にすることで、生徒の内面理解に基づく生徒指導を実践している。	2.97	2.92	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員が生徒の心に耳を傾け、深く関わりを持ち、組織的に対応することに努めたことで、大きな生徒指導事例は減少傾向である。そのことから、学校の雰囲気も以前より明るくなっている。</li> <li>昨年度に引き続き、生き方を考える講演会を実施した。特に、多様な性の在り方について考える良い機会となった。</li> </ul>	
	生徒指導	ホームルーム活動や生徒会活動を活性化することで、生徒相互の良好な人間関係を築いている。	3.11	3.00	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめのアンケートを年間5回全校生に実施しいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めた。また、昨年度に続き、夏季休業中に保護者向けのいじめに関するアンケートを実施、様々な観点でいじめの認知に努めた。</li> </ul>	
	生徒指導	本校いじめ防止基本方針に基づき、いじめに対して組織的に取り組み、未然防止や早期発見を図っている。	2.99	3.02	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度に引き続き、生徒会が中心となり、山崎町内の保育園・幼稚園・さつき学級へ花を植えたプラントと花壇名「やまこうかだん」と記した看板を寄贈し、地域貢献に取り組んだ。</li> <li>イオン山崎店で、生徒会や有志でウクライナ等を支援する活動の一環として募金活動を実施した。</li> </ul>	
	進路指導	進路指導部と学年・教科が連携し、進路実現に向けて計画的・組織的な指導を展開している。	3.10	2.78	<ul style="list-style-type: none"> <li>森と食科では、2年生を対象にインターンシップを実施し、地域の企業で関連する作業に触れることで勤労観・職業観を身に付けることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的があると学習意欲がわき、学力向上にもつながっていくと思います。進路選択でも目の前の就職だけでなく、進学後の進路も含め、インターンシップや職場見学など幅広い職種を見たり知ったりする機会が増えていくといいのではないのでしょうか。（学校評議員）</li> <li>一昔前であれば、山高高校も西播でも有数の進学校であったはずであり、現状進学者も減少し学力が低下しているのが認められる。ある程度の時期には、予備校から講師を招くなど進学向上に努めるべきと考える。今のままでは何も変わらないと思うので、新たな試みが必要ではないか。（学校評議員）</li> <li>クラスによって差が大きい気がします。将来就きたい職業が決まっていなくても、日々自分から前向きに取り組んでいけるような生徒の心に寄り添った指導よろしく願っています。（保護者）</li> <li>進路について夏休みの三者面談1回のみでは少なすぎるのではないかと。（保護者）</li> <li>子どもから学校のようすを聞く機会も少なく詳しい状況は分からない事が多いですが、進路相談など個人的に関わって下さった先生方はそれぞれとても熱心で子供の気持ちを受け止めていただきありがたいと思っていました。ありがとうございます。（保護者）</li> <li>大学受験に対する熱心なご指導に感謝しております。（保護者）</li> </ul>
	進路指導	就職・進学に関するガイダンスを充実し、進路意識や進路実現への意欲を高めている。	3.09	2.92	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の希望進路に応じ、ガイダンスを実施し、進路実現に向けた取組について理解を深めることができた。</li> </ul>	
	進路指導	企業見学・インターンシップやオープンキャンパスにより進路動機や勤労観・職業観を醸成している。	3.09	2.93	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業と連絡を密に取ったり、応募前見学の推奨や面接指導や面談の充実に取り組み、確かな勤労観の育成を図った。</li> <li>学力向上に向け、組織的に補習計画を立て、体系的に実施することができた。</li> </ul>	
	学校運営	教員の資質向上	研究授業や授業公開、生徒による授業評価を実施して教員指導力の向上に努めている。	2.91	2.51	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究授業、授業公開、授業評価の充実を図った。</li> </ul>
教員の資質向上		主体的に研修会に参加するなど、課題意識をもって自己の研鑽に努めている。	3.05	2.78		
教育課程	個に応じた学習指導	生徒の興味・関心・進路目標に配慮した選択科目や類型を設定し、各科の特色化を図っている。	3.12	2.84	<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領が施行され、教育課程を毎年見直すことで、多様化する生徒たちの進路希望に柔軟に対応可能な教育課程の編成を目指した。</li> </ul>	
	意欲の喚起	授業を工夫し、基礎・基本の定着と学習意欲の伸長を図っている。	2.98	2.88	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度より始まったBYOD (Bring Your Own Device) を受け、効果的なICT機器の活用に向けた教員間での情報共有を密にしている。</li> <li>森と食科では、実習や演習を充実させ、国有林などの関連施設の見学研修や、特別非常勤講師など民間人材を活用し、特色ある授業展開を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代とともに変化する教育課程に柔軟に対応していくご苦労を感じます。特色ある学科による山高高校にしかできない教育課程を広く周知して欲しいと思います。（学校評議員）</li> <li>タブレットを学校で使う時につながらずにいってしまいます。他にも同じように言っている生徒もいるようです。改善されれば良いと思います。（保護者）</li> </ul>
	自らの学び	体験的・問題解決的な学習の展開を通して、自ら考え、判断し、行動する力を育成している。	3.02	2.79	<ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行ではカンボジア共和国及びマレーシアを訪問し、現地の人々との交流を通して、多様な価値観や他者を理解する能力、課題解決能力を身に付けた。</li> </ul>	
課題教育	活動外	部活動の充実を通して、技能の向上とともに健やかな体・豊かな心の育成に努めている。	3.15	2.96	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ノ一部活デー」を完全実施し、時間にゆとりを持った部活動が実施できている。</li> <li>生徒自らが主体的に部活動に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動に関しては、体力づくりも必要と思うので、せめて1、2年生の間は全員部活入部を必須としてほしい。放課後の時間を何か打ち込むことをさせる必要がある。（学校評議員）</li> <li>兵庫県内にある高校3校のうち、伊和高校はカヌー、千種高校は中高一貫といった特色がある。山高にはこれといった特色がないので、地域に発信できるような特色が欲しいです。例えば部活動に力を入れ、山高で部活動がしたいと思うような部活動があれば、生徒募集にも繋がるのではないかと。（保護者）</li> </ul>
	防災教育	防災・安全教育を充実し、職員・生徒の危機意識を高め危機管理の実践力・組織力を高めている。	3.18	3.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>森と食科では、実習における安全教育を行っており安全の心得に基づき、安全な実習に取り組んでいる。</li> <li>山高街の駅を開催し、防災ワークショップ等を行い地域の方々と防災意識を高めた。</li> <li>防災体験活動では、千人鍋で作る山高防災豚汁のレシピ作りを森と食科生徒が担当し、炊き出しの成功に貢献した。</li> <li>防災体験活動では、土壌積み体験、ロープワーク、避難所の設置体験、AED使用体験などを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年12月に加生自治会も防災活動に参加させていただいて感謝しています。（学校評議員）</li> <li>いつ災害が起こってもおかしくない状況で若い力が防災の知識、災害時のノウハウを身につけていくことは心強いです。地域の力になることを期待しています。（学校評議員）</li> <li>千人鍋での炊き出しは、学校の特色をアピールする上で非常に良いアイデアと思う。欲を出せば地域へ広報し振舞ったこともすれば地域との連携強化に繋がると思う。（学校評議員）</li> </ul>
	教育情報	個人情報の取り扱いや情報発信が社会に与える影響を理解し、情報モラルに関する意識を高めている。	3.16	2.99	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティ実施手順の通り、校内のセキュリティ対策を点検した。</li> <li>個人情報の保存場所やパスワードの取り扱いについて確認し、適切に扱えるよう校内研修を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員が高い意識で取り組むことは当然ですが、生徒の情報モラルに対しても引き続き指導をお願いします。（学校評議員）</li> <li>個人情報の取り扱いには社会問題でもあり、漏洩は絶対に許されるものではないので慎重をお願いします。（学校評議員）</li> </ul>
	教育情報	各教育活動を通して、互いの人権や命を大切にすることを育んでいる。	3.08	2.98	<ul style="list-style-type: none"> <li>「天に一番近い大地チベットからのお話ー異文化を超えてー」と題した人権講演会を行った。また講演会についての事前・事後指導を行った。</li> <li>各取組を通じて、個々の生き方に関する考え方や、自他の命の大切さについて共有することで、将来の生き方について考える機会を設けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様性を認め合うことが自分も他人も尊重し自信をもって生きることにつながっています。誰もが生きやすい社会をつくる担い手としての今後に期待しています。（学校評議員）</li> <li>人権をテーマにした研修は今後社会へ出ていく上で必ず必要となってくる。いろいろな方向の人権研修を受講してほしい。（学校評議員）</li> </ul>
	活動外	ボランティア等の体験活動を充実して、自己有用感や豊かな人間性・社会性を育んでいる。	3.11	2.93	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウクライナ等の支援と能登半島地震に対する募金活動を行った。</li> <li>山高街の駅をイオンなどで開催し、地域の活性化に貢献した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山高生だからこそできる地域貢献の機会を大切に続けてほしいです。（学校評議員）</li> <li>現地へ行き困った人を目の前にすると、自然とボランティアの気持ちが出てくると思う。不謹慎と思われるかもしれないが、是非とも現地へも足を運ぶべきと考える。（学校評議員）</li> </ul>

その他学校評議員様より  
 ・昨年度も申し上げた通り、ネット上にある本校の学力偏差値や、地域住民の本校学力に関する評価等を見聞きするにつれ、悔しく情けない思いをいたします。まずは、学力の向上に向けて、一層のご努力をお願いしたいと思っております。またこのことに関しては、我々地域住民も真剣に考え取り組みなければならぬと思っておりますので、高校地教委として地域が一体となって連携できる仕組みが必要と考えます。  
 ・今後も卒業の特色を活かした教育で、多様な価値観を養える学校として、校長先生をはじめ、学校関係者皆様のご活躍を陰ながら応援させていただきます。ありがとうございました。